

3.生活について

I.住居

- (1)住居の種類 寮 (寮名: Olimpia)
 アパート ホームステイ その他 ()
- (2)シェア人数 1 人 (3)共有部分 バス トイレ キッチン (4)自炊 可 不可
(自分は除く)
- (5)大学までの交通手段と所要時間 (6)個室の有無 有 無
 徒歩 バス・電車 自転車 20 分
- (7)住居申込方法 (大学のHPから申請)
- (8)住居について困った事やアドバイス及びルームメイトについて(国籍や良かったこと、困った事)
部屋の鍵はあるものの、セキュリティが低いため、貴重品の管理には常に気を張っていました。

II.食事

- (1)毎日の食事についてあてはまるもの全てに✓
 自炊 寮食 大学内学食 外食 その他 ()
- (2)ミールプラン 有 無 月額(現地通貨) _____ (日本円約 _____ 円)
平日【 朝 昼 夜 】 週末【 朝 昼 夜 】
- (3)最寄りのスーパーやマーケットまでの所要時間
 徒歩 バス・電車 自転車 15 分
- (4)食事について困った事やアドバイス
平日の昼と夜は学食(1食1.8ユーロ)を利用することができます。
水を飲むときはブリタという浄水器を使っていました。レンジでお米を炊くことができる炊飯器を日本から持っていけばよかったです。たまに日本食が恋しくなりました。

III.インターネット環境

- (1)住居 有 無
- (2)キャンパス 有 無 (キャンパス全体 接続スポット)
- (3)個人契約 有 無
ある場合は契約内容について(契約会社、契約方法など)
Olimpia(住んでいた寮)のWi-Fiは使えなくなることがよくありました。
- (3)外出先でのインターネット利用 有 無
ある場合はその利用方法について(カフェやお店の無料Wi-Fiなど)
多くのお店で無料Wi-Fiを利用することができます。店員に聞くとパスワードを教えてくださいました。
- (4)携帯電話利用について 日本の携帯を持参 現地購入 使用していない
その利用方法について(契約会社、契約方法、費用など)
SIMカードを現地で購入しました。私はVodafoneという携帯会社で月12.5ユーロで35GBを契約しました。

4.留学先大学について

I.大学の周辺地域

- (1)治安 良い 普通 あまり良くない 悪い
注意すべき点
Porta Palazzoという市場の周辺の治安はあまりよくないと感じました。
現地に住む友人からは4番のトラムを利用するときは特に注意した方がいいと言われました。

- (2)交通の利便性 良い 普通 良くない
 (3)主な交通手段 電車・地下鉄 バス・トラム 自動車 その他 (_____)
 (4)都市部(繁華街)までの所要時間 20 分 (交通手段: Piazza Castelloまで徒歩で20分くらい)

(5)交通手段に関して注意すべきことやアドバイス

スベルガ大聖堂行のバスは時間帯によって本数が少ないので要注意。
 普段の生活でもそうですが、トラムやバスを利用する際は特にスリに注意するべきだと思います。

(6)よく利用した買い物やレジャー、医療機関など周辺施設について

MDやConadというスーパーマーケットをよく使っていました。日用品を買うときは、TIGOTAというお店をよく利用していました。

II. 授業

- (1)履修登録の時期・方法 出発前 出発後 派遣先大学国際室 オンライン メール等
 その他 (_____)

(2)履修の制限

単位の制限は特にありませんでした。

(3)授業・履修登録で困ったことやアドバイス

試験を受けるために予約をする必要があります。

(4)語学研修(学期前・学期中)を受けていれば、期間・内容・費用について

学期中に留学生向けのイタリア語の授業があります。

(4)履修科目

1	科目名	Corso di Italiano principiante per studenti erasmus	授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容	留学生向けのイタリア語の授業。筆記試験がある。	イタリア語	約 20 名	5 単位
2	科目名	Region Europe Lab	授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容	EU圏の政治や経済について学ぶ。毎回担当する先生が違う、オムニバス形式。英語で5800字以上のレポートを提出した。	英語	約 100 名	9 単位
3	科目名	Film and multimedia	授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容	映画の歴史や技法について学ぶ。聴講形式の授業。口頭試験がある。	英語	約 30 名	9 単位
4	科目名	Academic English	授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容	論文や研究発表に適している英語について学ぶ。授業中に問題を解き、生徒が1人ずつ答えていく授業形式。1人15分程度のプレゼンと筆記試験がある。	英語	約 20 名	6 単位
5	科目名	Approaches to language teaching	授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容	言語の指導法について学ぶ。聴講形式の授業。	英語	約 30 名	9 単位
6	科目名	Letteratura Giapponese	授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容	日本文学の歴史や翻訳について学ぶ。近代文学をイタリア語に翻訳するのがメイン。	イタリア語	約 40 名	12 単位
7	科目名		授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容			約 名	単位
8	科目名		授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容			約 名	単位

(5)履修して良かった科目 ※記入欄が不足する場合は追加してください。

科目名	Letteratura Giapponese
理由	日本語表現がイタリア人にどのように受け取られているかを実際に感じる事ができて、面白かったから。
詳細 (課題、試験等)	事前に夏目漱石の『三四郎』をイタリア語に翻訳してから授業に臨む。
科目名	Academic English
理由	学術的な英語を意識して勉強することができたから。
詳細 (課題、試験等)	1人15分のプレゼン(テーマは自由) 筆記試験
科目名	
理由	
詳細 (課題、試験等)	

Ⅲ. 課外活動

- (1)課外活動への参加 有 無
 (2)イベントへの参加 有 無

有る場合はクラブ名、イベント名と活動内容を記入

交換留学とは別の、埼玉大学から来た学生と、トリノ大学の日本語学科の学生との交流会に参加させていただきました。

Ⅳ. 施設・設備

- (1)学食・カフェテリア 有 無 2 箇所
 (2)スポーツ関連施設 有 無 具体的に (ジム)
 (3)ライティング・センター等履修サポートサービス 有 無

(4)その他お勧めの施設・設備

観光案内所でピエモンテカードをつくることをお勧めします。
 2ユーロ弱でコーヒーを注文できるので、いろいろなカフェに行くことをお勧めします。

- (5)現地学生との交流機会 満足 やや満足 やや不満 不満

そう感じた理由を教えてください。

現地学生が多く受講している授業に参加し、交流できたから。

Ⅴ. お金の管理

- (1)お金の管理方法 現地銀行口座 インターナショナルカード(国際キャッシュカード) クレジットカード
 海外専用プリペイドカード(キャッシュパスポート等) 現金
 その他 (_____)

不便だったこと・お勧め方法等アドバイス

ほとんどのお店がカード払いに対応しています。私は、クレジットカードで支払うことが多かったです。

5.費用について

I. 留学にかかる費用

	内容詳細	期間(ヶ月)	月額	総額(円)	支払方法
渡航準備	往復航空券・燃油サーチャージ・空港使用料	-	-	¥ 180,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	海外留学保険	-	-	¥ 52,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	現地保険	-	-	¥ -	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	ビザ申請料	-	-	¥ -	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	語学研修代	-	-	¥ -	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	その他()	-	-	¥ -	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
現地費用	宿舍費(月額)	6ヶ月	¥54,000	¥ 324,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	光熱水費(月額)		¥0	¥ -	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	食費(平均月額)	6ヶ月	¥30,000	¥ 180,000	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	携帯料金(月額)	6ヶ月	¥1,500	¥ 9,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	インターネット料金(月額)		¥0	¥ -	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	交通費(平均月額)			¥ -	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	テキスト代、研究費用、学用品(総額)	-	-	¥ 3,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	日用品(平均月額)	6ヶ月	¥3,000	¥ 18,000	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	娯楽費(平均月額)	6ヶ月	¥5,000	¥ 30,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	旅行(総額)	-	-		<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	Registration/Administration Feeなど 留学先支払手数料(総額)	-	-	¥ 12,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	その他()			¥ -	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	その他()			¥ -	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	合計				¥ 808,000

II. 奨学金について

奨学金名	期間(ヶ月)		月額(もしくは総額)	申請方法
日本学生支援機構	6ヶ月間	<input checked="" type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 総額	¥80,000	国際室
新型コロナウイルスに係るJASSO災害支援金		<input type="checkbox"/> 月額 <input checked="" type="checkbox"/> 総額	¥100,000	
		<input type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 総額		

6. 留学全般について

I. 留学先

(1)なぜ、そしていつ頃留学を決めましたか？

入学してすぐのオリエンテーションで埼玉大学が留学に力を入れていることを知り、漠然と、留学してみたいと考えました。本格的に留学について調べたのは1年生の後期からです。

(2)留学先大学を決めるにあたり、参考にしたものを教えてください(例:大学HP、先輩の話、国際室の資料等)

大学HP、留学した先輩の話、国際室の資料

(3)なぜ最終的にこの国、この大学に決めましたか？

日本語を母語としない人がどのように日本語を学んでいるかについて興味があったので、日本語学科があるトリノ大学に興味を持ちました。また、埼玉大学に留学している学生の多くが2か国語にとどまらず、多言語を習得しているのを見て、英語以外の言語も学びたいと思い、トリノ大学を選びました。

(4)留学先としてこの大学をお勧めするポイントをあげてください

- ・学部に関係なく、興味のある授業を受けることができる点
- ・世界各国から留学生が集まり交流ができる点

II. まとめ

留学を通して学んだこと、大変だったこと、留学希望者へのアドバイスなど自由に記述。

上記のアンケートで書ききれなかったことなど、たくさん記載してください。

大学のキャンパスがトリノ市内にいくつかあり、私はバスやトラム(路面電車)の定期券は買わず、ほとんど徒歩で移動していました。古いキャンパスも新しいキャンパスもありますが、どのキャンパスにも至る所にカフェマシーンや自動販売機が置かれています。学生も先生も、授業の合間にカフェマシーンに並び、コーヒーを飲んでいました。1杯約45~50セントほどです。留学してからコーヒーが好きになりました。

歩行者は赤信号でも平気で道路を渡っています。人の波に乗って歩くといいと思います。私は歩道とトラムの線路の堺が分からず、よくトラムに轢かれそうになりました。

将来留学する方には、留学中に使用するカードの設定を確認してほしいと思います。クレジットカードは、初期設定のままだと海外のATMに対応できないものが多いです。カード支払いができないお店もあるので、現金を引き出す手段を確認しておく方が良いでしょう。クレジットカードについては、JCBのカードに対応しているお店が少ないので、VISAやアメリカンエキスプレスのカードを準備したほうが良いと思います。

トリノでは、ほとんど英語が通じませんでした。留学当初、滞在許可証の申請や、スーパーで買い物をするだけでも、何を話しているのか理解できず、苦労しました。イタリア語を話せるようになりたいと思い、イタリア語で開講されている授業を取ったり、イタリア人にたくさん話しかけたりして、イタリア語をなるべく多く聞いたり話したりするように意識しました。自分の語学力に自信がなくても、自分の考えていることを言葉にして片言でも伝えることが大切だと留学を通して感じました。

観光案内所でピエモンテ州の美術館や博物館、王宮のほとんどを網羅する年パスを購入することができます。授業の後や休みの日には、その年パスを使って友人と世界遺産を巡ったり、カフェで勉強したりして過ごしました。日本での生活とは比にならないくらいのスピードで、イタリア語を、生活の中で見たり聞いたり、現地の人とコミュニケーションをとったりすることで学ぶことができました。

友人はトリノやイタリア、自分の故郷についてたくさんの知識を持っていて、そしていつもわかりやすく説明してくれました。私も日本の文化や歴史を説明しようと挑戦しましたが、難しく、勉強不足を日々感じました。また、イタリア人だけでなく他の国の留学生は、自分の国がどのような政治を行っているのか、経済状況はどうなっているのかというニュースについて常に興味を持っているという印象を受けました。

トリノでの経験は、イタリア語や英語の上達だけでなく、日本を客観的に見直すきっかけになったと思います。毎日が充実していました。しかし、留学期間にコロナウイルスが流行し、非常事態になったことで、私は心細い思いをしました。家族の協力なしに留学はできないと改めて感じました。

